

金蘭会Tokyo

金蘭会東京支部会報



April 2011 No.18

編集・発行/金蘭会東京支部 (大阪府立大手前高等学校同窓会)
事務室/阪本弁護士事務所内
〒104-0061 東京都中央区銀座 6-7-2 みつわビル 3F
ホームページ/ www4.airnet.ne.jp/t/kinran/

学年だより

在関東昭和30年卒同期会

浦本佳一(昭和30年卒)

我々在関東同期会は金蘭会東京支部長の小田切君を含め五十数名で、ここ十年は毎年六月に東京住友クラブで実施している。出席者は二十名前後で、昼の会食だがアルコールも入るので、誇り高い大手前高校時代の青春に戻り結構な盛り上がりである。朝日カルチャー教室で英文翻訳を教えているKさん、古事記の素読教室を開催しているS君等知的活動も盛ん。長年奥さんの介護を続け

このたびの東日本大震災により被災された皆様に対して、心よりお見舞い申し上げます。東京支部会員の中には被害地域にお住まいの方もおられます。ご無事を切に願いますとともに、穏やかな日常を取り戻せるよう一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ながら、苦勞を感じさせない穏やかな話しぶりのF君には敬服。異才の人O君は会社勤めを早々と辞め、現役の歯科医として活躍中。元日本油脂のS君は洗顔石鹸製造販売会社を立ち上げ、肌が一番と美しくなる石鹸のお土産は女性に大人気。名カメラマンT君の存在も大きい。著名なエッセイストSさんは日程不都合で出席できないが、一回再会の機会を楽しみにしている。

学年会に名前をつけよう

青柳登(昭和53年卒)

我々の年代も諸先輩方と同様、一昨年の如水会館での総会の当番幹事を契機に学年会を開催するよ

うになりました。それまでは東京で我々が集まることはなく(一部の親友同士ではあったかもしれないが)、お互いに誰が東京に来ているのやら殆ど知らない状態でしたが、総会の当番幹事を募集する中で、一気に連絡を取り合うようになり、総会後の学年会や忘年会を開催するようになりました。久しぶりに会う旧友と昔話に花を咲かせたり、現状報告をしたりで非常に盛り上がったのを覚えています。最近、私の付き合いが悪く、総会後の学年会を開催したきりで、忘年会もせずじまいでしたが、諸先輩方を見習い、名前を付けた学年会とすれば、また盛り上がりを見せられるかも。

Topics/News/Information

●仲間募集…「二子玉会」

東急田園都市線二子玉川駅周辺で、異学年交流のできるランチ会です。昨年(第6回)は、「たん熊」に24名集まりました。今年も10月の土日に開催予定です。住所不問、年齢不問、性別不問、思想信条不問に加え、性格不問、容姿も不問となっております。お問い合わせ、申し込みは竹村まで。



連絡先: 竹村 泉 (昭和48年卒)
☎045-984-6362
E mail: 426izumi-t@e08.itscom.net

●支部会費

年会費として千円、終身一括払いとして一万円をお願いしております。既に終身一括払いをされた方は赤色の振込用紙が同封されていないはずですが、万一同封されている場合は、お手数ですが支部までお知らせください。

●3行広告、原稿募集

出版本、個展、講演会、講習会、教室等の有料広告のほか、メンバーズボイス、趣味やペットコーナー等原稿も募集しています。

●ご意見ご感想ほか問い合わせは、
総務・森まで (TEL.03-3829-1548)
または、金蘭会東京支部ホームページへ。

●金蘭会東京支部ホームページ

<http://www4.airnet.ne.jp/t/kinran/>
支部の最新情報をご覧いただけます。メールアドレス登録もこちらからお願いします。

編集後記

東日本大震災の前に原稿が集まっており、そのまま掲載させていただきます。金蘭会員の被害状況の把握は難しく、知人の情報等ご存じの方があれば、上記連絡先または morilan0@nifty.com までお知らせ下さい。

●支部会計報告(平成21年度) (平成21年1月1日~12月31日)

収入の部	金額(円)	支出の部	金額(円)
前年度繰越	6,658,034	総会補助費	175,110
支部会費	340,000	支部運営費	20,8088
(内訳)		(内訳)	
終身会費分	250,000	会議費	10,233
年会費分	90,000	事務所使用料	60,000
		会報印刷代	64,400
雑収入	20,000	通信費	5,060
貯金利息	1,054	HP費用	23,100
		雑費	45,293
		次期繰越金	6,635,892
合計	7,019,088	合計	7,117,291

●金蘭会東京支部データ●

■会員数	2,655名	
女性	1,205	45.4%
男性	1,450	54.6%
■卒業年代構成		
~大正15年	14	0.5%
昭和2~10年	83	3.1%
昭和11~20年	246	9.3%
昭和21~30年	333	12.5%
昭和31~40年	649	24.4%
昭和41~50年	802	30.2%
昭和51~63年	446	16.8%
平成元年~	82	3.1%
教職員	3	0.1%

※数字は2011(平成23)年4月3日現在

支部総会は新宿なう

第86回金蘭会東京支部総会は、7月18日(日)新宿副都心のハイアットトリージェンシー東京で開催されました。

今年の参加者は183名。ゲストとして大阪から安橋金蘭会長、原田大手前高校校長をお迎えしました。

最高齢の参加者は昭和4年卒業の堀朝子さんでした。今年99歳になられた堀さんは、会場からの白寿の祝福に元気に応えていらっしやいました。

今回のイベントでは「ともちゃんの手前なう」というタイトルで、現役大手前高校生の学校生活をビデオ撮影したものを上映しました。参加者は、スクリーンに映し出された女子高生生の目を通じて、現在の校舎を巡り、コーラス大会などの学校行事を疑似体験しました。



「大手前なう」制作・上映

小林悦子(昭和54年卒)

第86回総会幹事は、当初女性3人のみの不安なスタートでしたが、大阪での学年同窓会(約2000名参加)で参加協力を呼びかけたことにより、大阪からの参加者10名を含む

30人以上の同期がサポートして会を盛り上げてくれました。

イベントとしては、可愛い現役高生生の案内で現在の母校の様子を生き生きと伝えるビデオ「ともちゃんの手前なう」を制作し、上映しました。撮影時理科2年生の小林智美ちゃん(同期小林美枝子さんの次女)を主役に、彼女の所属する水泳部の仲間の協力も得て、合格発表の日を含む計4回にわたる撮影を敢行し、予想以上に母校への愛が溢れる現役学生たちの言葉や表情をちりばめた作品に仕上げる事ができました。

J-K女子高生のおしゃべりに笑い、学食のマスター登場に歓声をあげてくださった皆様のご様子が、私達にとって何よりのご褒美となりました。

阪本副支部長の閉会の言葉そのままに、府庁の隣で学んだ仲間と時を経て都庁の隣のホテルで集うのを今年も楽しみにしています。



百歳の同窓生

お元気

昭和4年卒 堀朝子



◎長寿の秘訣について

「毎日を規則的に生活する事だと思っています。私は娘夫婦と三人暮らしで、家族は忙しく私が朝昼晩と後片付けをします。午後2時ごろから型染めをしています。七十八才の時ひばりが丘教会で一回だけ習ったもので、私なりに自由にやっております。父母の墓が奈良県の富雄に、主人のが長男の住む兵庫東加古川にあり、毎年墓参りが春です。去年は秋になり十一月になりました。

飛行機で秋の墓参りは四世代

◎大手前高女時代の思い出

「在学中のことはあまり覚えていませんが、学校が望遠鏡を買った時、夜火星を見に行った事。その時より天文に興味を持った事。月蝕を見る我もいるその中には？」

◎東京支部で覚えておられること
「福井様の日銀総裁の事。というのは、大正の頃日銀大阪支店長の結城様のお嬢様と小学校の同級生であったのです。」

私とパース(西オーストラリア)との出会い



㈱オービック取締役相談役
野田 みづき さん
(昭和 28 年卒)

今から約二十年程前日本ではバブル期に入っていました。私達夫婦で初めてオーストラリアのゴールドコーストへ旅行しました。ゴールドコーストは当時まだ開発途上でリゾートとして緑が多く海が近くすばらしい処でした。物価も安く食物も安くておいし

かったので、一度はこういう処で住んでみたいと思いました。それから度々ゴールドコーストに行く様になったのですが、行く度に物価が高くなり日本人と韓国人が多くなりハワイと同じ雰囲気変わってしまいました。ある時空港迄のリムジンに乗ったら日本人のドライバーでした。世間話をしている中にパースへ行くことをすすめられ、一度パースという処に行きたくなり、次回はパースへ行こうと決めました。パースは西オーストラリアでインド洋に面して、当時も今も成田から直行便が週三便出発しています。季節は日本と全く反対で、日本が冬のときには非常に暑く、夏ときには日本の晩秋位の温度です。当時の空港は日本の地方の空港と似ていましたが、現在はインターナショナル空港として立派になっています。

パースの街は非常に落ち着いた英国風で、スワン川に沿って街ができた感じでした。近年川の向う側がリゾート地として開発され、そこに白い大きなすばらしい建物のパースウッドリゾートホテルが有ります。ゴルフコースも隣接されています。ここ十数年間、年に二、三回このホテルに一週間滞在して、昼はゴルフ、夜は毎日違った食事をする事になっています。その後はホテルでカジノを楽しむ事が私達の日頃の忙しさを吹き飛ばしてくれます。パースには色々な職種が住んでいます。比較的のんびりとして、ホテルの従業員も皆親切にしてくれるので居心地が大変良いのがなによりです。又ホテルのベランダからの風景(美しい川と緑の中に季節の花が処々に咲いている)が心をなごませてくれます。

私達は第二の故郷の様にパースに親しみを感ずいています。

変化を楽しむ



KDDI 代表取締役社長
田中 孝司 さん
(昭和 50 年卒)

通信業界の変化は激しい。昭和56年にKDD(現KDDI)に新卒で入社して、30年が経つ。入社当時は、国内通信はNTT、国際通信はKDDという独占時代で、KDDの国際電話事業は、企業の海外進出ラッシュに伴う高度成長を謳歌していたが、昭和60年に国際通信の独占が崩れ、平成10年には国内通信も規制緩和され、大競争時代に突入した。

事業で90社が切磋琢磨して競争していたものの、その後は、移動通信事業者を中心に事業者再編が進み、現在は、NTTグループ、KDDIグループ、Softbankグループ、地域事業者7社等となっている。当時、KDDがほぼ独占的にサービスを提供していた国際電話は、KDDIで2600億円もの売り上げがあったが、現在は、電子メールやSkypeに置き換わり、590億円規模、4分の1以下に縮小している。

世の中が良くなったか悪くなったか判断を横に置けば、確実に国民生活に根付いているといえる。しかしながら、業界の成長を支えた移動通信事業も普及率が91.5%にもなり、成長限界を迎えつつあると言われている。企業の経営者になると常に成長が求められるが、成長限界が叫ばれている携帯電話もiPhoneで始まるスマートフォンやタブレットブームで再度成長が可能になる兆しもあるし、さらには、フォトフレーム等の家電機器まで通信機能が組み込まれ新たな成長の芽が開始していることを思うと、世の変化はありがたい。

最近、KDDIでは携帯ユーザー向けの銀行や損保も始めた。広い世界や将来に目を向けると、ビジネスチャンスは無限に存在するし、未来の変化を楽しむことを心がけると、ワクワクしてくる。成長を求められる経営者にとって、困ったときの発想の転換とはよくいったもので、改めて重要なことと思う今日この頃である。

まちの案内推進ネット

http://www.annai.or.jp/
http://www.ekipedia.jp/



▶らくらくマップ表参道駅

加藤啓子(昭和46年卒)
まちを案内する環境の整備を推進したいと、岡田光生(S46卒:在大阪)が理事長となり2006年に設立しました。公共交通機関のエレベーターなどバリアフリー施設の設置、整備が進む中、これらの施設への案内は充分といえるのか、さらには乗り換えや出口への誘導など、解りやすい案内図デザインになっているのか、そんな問題を解決するために活動を始めました。

「えきペディア」で検索してみましょう
インターネットで公開、冊子や観光マップなど印刷物での提供、またiPhoneアプリなどモバイルでの情報提供を進めています。これまで新潟国体やアジアユースパラゲームスなどスポーツ大会や食博覧会などのイベントに、アクセス案内として採用されました。また、昨年はグッドデザイン賞や国際ユニバーサルデザイン協議会優秀賞を受賞、すぐれたビジュアル、システムであることの評価も得ました。

「えきペディア」は、駅の案内だけでなく、周辺地図も掲載され、障がいのある方や年齢に係わらず全ての人の外出時に便利な案内情報です。今後はターミナル駅や他の交通機関への展開など、より広くまちの案内を推進していきたいと考えています。(まちの案内推進ネット東京担当理事)

「ソフリエ」講座

竹村泉(昭和48年卒)

現在はいざ知らず、出席番号が女子から始まるという大変珍しい高校に入ってしまった。めぐりめぐって30年、再会したのは支部総会の幹事学年が回ってくる前の年の2003年でした。デイズニースーのホテルミラコスタで福井前日銀総裁を迎えた総会の準備に奔走しました。せっかくならば48年卒同期で何か始めようというところで、男女共同参画のNPO法人「エガリテ大手前」を立ち上げました。

まず、全国の主要都市の子育てランキングを始めました。さらに団塊世代の定年、少子化が問題になり、祖母ではなく祖父が積極的に孫育てに関わる「ソフリエ」講座構想が芽生えました。ソフリエハンドブックを作り、苦節5年でやっと2010年2月「男2代の子育て講座」が北九州市との共催で実現しました。次に千代田区、練馬区、足立区、三重県と続き、今後は依頼が来ている。講座を受けると、父親は「パパシエ」祖父は「ソフリエ」に認定されます。次々に古久保俊嗣代表から提案される企画の中から実現したのは、今風の子育て事情について祖母をも対象にした「子育て今昔物語」遊びの鉄人「あそびぎょう」などいくつもあります。NHKやTBS、日経新聞等マスコミで取り上げられ、家族から「飲み会やってくるだけじゃなかったんだ！」。

代表に言わせると、この年になって「これぞ正しい高校の過ごし方」を実践しているのだそうです。他の学年や、大手前出身者以外もメンバーになっています。興味のある方は是非覗いてみて下さい。

Travel

私の趣味

二神 裕子(昭和20年4卒)
昨年10月、82歳にして初めてパリに行ってきました。結婚50年の金婚式に凱旋門をデザインしたクィーンジュエリーを夫より贈られて以来、本物の凱旋門を見たいと思っていましたが、遂に実現しました。パリ市内観光と美術館巡り、ベルサイユ宮殿、ノートルダム寺院、シャンゼリゼ、セーヌ川クルーズ、芸術に囲まれ夢のように過ぎた日々。そして洗練されたパリジェンヌに会いたいと思っていましたが、どこへ行っても中国の人で溢れていました。海外旅行歴は23年、そのほとんどがハワイです。初めて行った時の感激、これぞ楽園と思った所が近年様相は一変しました。デラックスホテルのレストランが姿を消していたり、海外へ行くと世界の現状が見えてきます。そして日本の姿も見えてきます。

◎長期滞在型オプションツアー 森 正雄(昭和44年卒)
"人生にはまさかの坂がある"とは、かの宰相のメイ言であるが、自身にこのような災難が降りかかるとはゆめ思わなかった。4日間の豪州旅行を終えた早朝の成田。機外に出た途端めまいに襲われ、ボーディングブリッジで倒れた。その結果、救急車によるノンストップの成田市内巡行と、三食看護付13日間滞在のオプションツ

エガリテ大手前

http://egalite.com/home

▶千代田区「男2代の子育て講座(目指せ!ソフリエ・バリシエ)」
2010年11月27日



現在はいざ知らず、出席番号が女子から始まるという大変珍しい高校に入ってしまった。めぐりめぐって30年、再会したのは支部総会の幹事学年が回ってくる前の年の2003年でした。デイズニースーのホテルミラコスタで福井前日銀総裁を迎えた総会の準備に奔走しました。せっかくならば48年卒同期で何か始めようというところで、男女共同参画のNPO法人「エガリテ大手前」を立ち上げました。

まず、全国の主要都市の子育てランキングを始めました。さらに団塊世代の定年、少子化が問題になり、祖母ではなく祖父が積極的に孫育てに関わる「ソフリエ」講座構想が芽生えました。ソフリエハンドブックを作り、苦節5年でやっと2010年2

アーを体験するに至った。病名は「急性肺血栓塞栓症」、所謂「エコノミークラス症候群」である。搬送先の成田日赤の経験豊富なスタッフの迅速・適切な処置でことなきを得た。これが復路ではなく、旅先で起きていたらと思うとぞっとする。

予防策は2つ。機内での十分な水分補給と、末端の血行促進。皆様も気を付けて下さい。

◎「恐るべきさめきうどん」 藤原 資子(昭和54年卒)
香川県民のソウルフードをすっかりメジャーにしてしまったマスコミの功罪については意見の分かれるところですが、その発端の20年前の香川の小さなタウン情報誌のメンバー=麺通団=により綴られた同書に魅了され、5年ほど前からうどんめぐりをしています。

セルフの店私のベスト5は、「財田町に入ったら満濃行く道を左に折れて、途中で線路が右側にくっついてくるけん並んで走りよったら右に山へ入るみたいなの道があって、それピュッと右に入ってちょっと行ってギャッチ左曲がってクネクネットと山上がったらある」「やまうち」のひやひや又はひやあつ、「谷川米穀店」の冷たいの、「山越」のかまたま、「かもう」のあげのせめくいかけ。そして自分で畑から葱をとって刻む、飲める麺「なかむら」のぬくいかけ、トッピングは何と言ってもゲソ天でしょう。

昭和54年 京都大学工学部卒
昭和56年 京都大学大学院修了後、KDD(現KDDI)に入社
昭和60年 スタンフォード大学大学院修了
平成19年 UQコミュニケーションズ代表取締役社長就任
平成22年 KDDI代表取締役社長就任
阪神タイガースファン